

# 緊急出版

## 『世界はどう見ているか —情報にアクセスする権利と秘密保護法』

発行：秘密保全法に反対する愛知の会

A4版 48 ページ 定価 300 円+送料 2014 年 10 月 14 日発行

**秘密保護法、12月10日施行決定！！**

**これでわかる！国際人権法と秘密法**

**日本政府はこんなにずれているのか・・・**

法制定後の反対運動の過程で浮かび上がってきたのが、国際人権法と秘密保護法との整合性の問題である。・・・国際人権法から見ても秘密保護法は撤回して出し直しを要求される内容だということが明らかである。・・・私たちが上から権威的に進められようとしている権威主義的統制に抗するのは、一人一人の自覚的個人の運動によってである。それこそが、私たち一人一人ができる最大の抵抗である。その抵抗の武器は、国際人権条約によって内容を豊かにした憲法であり、それを知った国民の言論による批判である。・・・闘いは学びから、批判の視点は知ることから生まれる。(冊子「まとめ」から)

### I 国際人権基準とは

- § 1 人権の定義
- § 2 国連と国際人権規約
- § 3 表現の自由と国際人権基準

### II 一般的意見34とツワネ原則

- § 1 自由権規約19条に関する一般的意見34
- § 2 秘密保護法は自由権規約とツワネ原則に違反する

### III 国際人権基準「情報にアクセスする権利」に基づく秘密保護法批判

- § 1 ARTICLE19とオープン・ソサエティ財団による批判
- § 2 国連特別報告者と国連人権高等弁務官による批判
- § 3 「情報にアクセスする権利」に関する締約国の義務
- § 4 自由権規約委員会における審査
- § 5 国際人権規約の実施と秘密保護法
- § 6 秘密保護法運用基準へのパブリックコメント

### IV 資料編

国連特別報告者の懸念ほか多数

FAX 052-953-8050 かメール [no\\_himitsu@yahoo.co.jp](mailto:no_himitsu@yahoo.co.jp) にてお申し込みください。

冊子『世界はどう見ているか—情報にアクセスする権利と秘密保護法』を申し込みます。

氏名 \_\_\_\_\_

郵便番号 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

冊数 \_\_\_\_\_冊